



ISSN 1884-9199

郵政歴史文化研究会編

郵政資料館 研究紀要

平成21年度 創刊号



日本郵政株式会社郵政資料館

郵便取扱の図（郵政資料館所蔵）絹本着色 縦270mm×横450mm 14点

当館が所蔵する「郵便取扱の図」は、明治17年（1884）12月から明治18年（1885）5月までアメリカのニューオーリンズにおいて開かれた万国博覧会に、日本における郵便の取扱状況を紹介するため出品されたものである。

この図は、幕末から明治にかけて活躍した著名な画家で漆工芸家の柴田是真^{ぜしん}の作とされていたが、中村日出男氏⁽¹⁾の調査で、農商務省博物館工芸課（博覧会関係を所掌する部局）が柴田是真の次男である柴田真哉^{しんさい}に依頼して制作したものであることが判明した。

真哉の日記によると、彼は明治17年10月から11月にかけて江戸橋の駅通局や横浜郵便局に出かけ局内の写生を行っている⁽²⁾。そのため、この図には当時の郵便局の様子がリアルに描かれており、郵便局の窓口や局内作業の状況を詳細に知ることができる。

第一図 東京郵便局窓口ロビー

天井にはシャンデリア、壁には「駅通局」と書かれた扁額が掛けられている。扁額の下にあるのは私書箱である。

この扁額に「駅通局」と書かれているのは、明治19年（1886）に逓信管理局が置かれ、この郵便局が組織上東京郵便局として分離されるまで、駅通局がこの郵便局を直接管理していたためである。

床に座りベンチを机代わりに手紙を書いている人、ステッキを股に挟んでメモを見ながら話している紳士、外国郵便窓口と思われる方を帽子で示す西洋人など様々な人々が生き生きと描かれており、ロビー内の雰囲気は忠実に伝わってくる。

第二図 郵便局窓口の内部

窓口内側の引受作業が描かれている。窓口には西洋人と思われる婦人や子どもの顔が見え、局員の持つ横文字で書かれた封書について質問しているようである。

局員は革靴を履きスーツ姿で事務を行っており、椅子に座っている局員は万年筆を使って書類を書いている。机の上には西洋式のはかり、壁には大きな柱時計が設置されている。

西洋式の時計やはかりが全国の郵便局に配備されたのは明治7年（1874）頃であった。

1 元郵政研究所附属資料館主任学芸官

2 中村日出男「柴田真哉筆のいわゆる「郵便現業絵図」について」（『どんぐり』第3号、1983）

郵政資料館 研究紀要 創刊号 目次

創刊にあたって

『郵政資料館 研究紀要』創刊のことば	石井 寛治	1
--------------------	-------	---

論文

日本郵政史研究の現状と課題	石井 寛治	3
---------------	-------	---

明治後期三等郵便局の局員構成 —三島郵便局の事例—	磯部 孝明	16
------------------------------	-------	----

戦前期三等郵便局の経営実態 —滋賀県山上郵便局の事例より—	田原 啓祐	30
----------------------------------	-------	----

高度成長期郵便貯金の発展とその要因 —郵便貯金増強メカニズムの形成をめぐって—	伊藤 真利子	48
--	--------	----

近代日本における電信電話施設の道路占用	北原 聡	66
---------------------	------	----

研究ノート

明治前期における郵便局配置に関する分析 —千葉県郵便局ネットワークに着目して—	小原 宏	83
--	------	----

資料紹介

郵政資料館所蔵資料概要	井上 卓朗	96
-------------	-------	----

『各線鉄道線路図』～東京・高崎間を中心として～	杉山 正司	144 ⁽¹⁸⁾
-------------------------	-------	---------------------

郵政資料館蔵「東海道宿毎応対日記 上」	「駅通志料」を読む会	156 ⁽⁶⁾
---------------------	------------	--------------------

郵政資料館所蔵の中世東大寺文書と往来軸	田良島 哲	161 ⁽¹⁾
---------------------	-------	--------------------

新刊紹介		164
------	--	-----

展覧会紹介		165
-------	--	-----

編集後記		169
------	--	-----

YUSEISHIRYOKAN KENKYUKIYO

Journal of Postal Museum

Table of Contents

The Comment for the First Issue of YUSEISHIRYOKAN KENKYUKIYO Vol. 1	ISHII Kanji..... 1
--	--------------------

Article:

Studies on the History of Communication in Modern Japan	ISHII Kanji..... 3
Clerks Organization of the Third Class Post Office in the late Meiji era – A Case Study of Mishima Post Office in Sizuoka Prefecture –	ISOBE Takaaki.....16
The Realities of Management of Japanese Third Class Post Office before World War II – The Case Study of Yamagami Post Office in Shiga Prefecture –	TAHARA Keisuke.....30
Expansion of the Japanese Postal Savings and its Factors in the High-growth era : On the Formation of the Reinforcement Mechanism	ITO Mariko.....48
Road and Telecommunication in Modern Japan	KITAHARA Satoshi.....66

Note:

Survey on Arrangement of Post Office at the first term of Meiji era – Focus on the Post Office Network in Chiba Prefecture –	OBARA Ko.....83
--	-----------------

Introduction to the Historical Material:

Outline of the Postal Museum Collection	INOUE Takuro.....96
Railroad Maps between Tokyo and Takasaki from “Railroad Plan of Japan” in Meiji era	SUGIYAMA Masashi.....144 ⁽¹⁸⁾
A Journal of Interviews with Each Post Stage of the TOKAIDO in Edo Period (Part I) The Society of Reading EKITEI SHIRYO(The Documents on the Communication in Modern Japan)	156 ⁽⁶⁾
The Document of the Todai-ji temple in Heian period	TARASHIMA Satoshi.....161 ⁽¹⁾

Notices:	164
----------------	-----